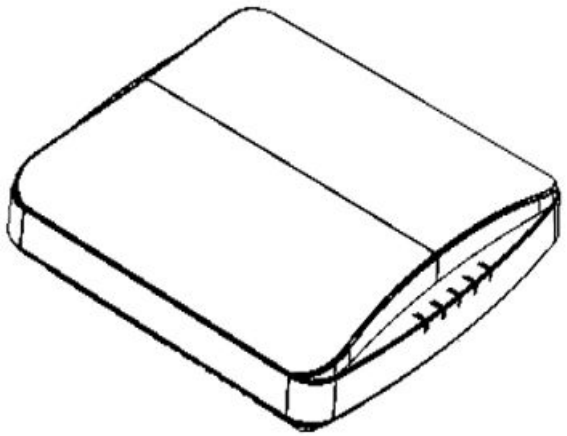
COMMSCOPE®

RUCKUS®

R550p アクセス ポイント クイック セットアップ ガイド

本「クイック セットアップ ガイド」には、Ruckus R550p デュアルバンド 802.11ax 屋内アクセス ポイント (AP) を設置して使用し始めるための手順が詳しく記載されています。

図 1 R550p アクセス ポイント: 上面図



本ガイドの他言語版

- 请从以下网站获得该指南的简体中文版 https://support.ruckuswireless.com。
- Vous trouverez la version française de ce guide à l'adresse suivante https://support.ruckuswireless.com.
- このガイドの日本語版は https://support.ruckuswireless.com でご覧ください。
- 이 가이드의 한국어 버전은 웹 사이트 (https://support.ruckuswireless.com) 에서 확인하시기 바랍니다.
- Veja a versão em português (Brasil) deste guia em https://support.ruckuswireless.com.
- Puede ver la versión en español (América Latina) de esta guía en https://support.ruckuswireless.com.

はじめる前に

ラッカスの製品を導入する前に、最新版のソフトウェアとリリース文書がそろっていることをご確認ください。

- リリースノートおよびその他の文書は、以下に掲載してあります。http://support.ruckuswireless.com/documents
- ソフトウェア アップグレードは、以下にて可能です。http://support.ruckuswireless.com/software
- ソフトウェア ライセンスおよび制限保証の情報については、以下をご確認ください。http://support.ruckuswireless.com/warranty

注意: R550p AP の最低ソフトウェア バージョン:
- SmartZone (SZ) 5.2 新規 AP モデルパッチ
- ZoneDirector (ZD) 10.4.1 ネイティブ サポート

パッケージの中身

R550p 取り付け用パッケージには、以下の一覧に記載されているすべてのアイテムが含まれています:

- R550p アクセス ポイント
- ウォールマウント アンカー キット 1 式 (1" 8 番のスチール製ナベ頭プラス板金ネジ 2 個、ウォールマウント アンカーが含まれています)
- 外部 T レール ブラケット 1 個 (組まれていない状態の 2 個の部品)
- サービス レベル契約 / 制限付き保証書
- 適合宣言書
- 規制説明書
- ラッカス アクセス ポイント スタート ガイド
- AP クラウド管理説明書
- 本 *クイック セットアップ ガイド*

必要なハードウェア

- 管理用 PC (イーサネット ポートと Wi-Fi アダプターが搭載されているコンピュータ)
- カテゴリ 5e (またはそれ以上の) イーサネット ケーブル
- ラッカス ワイヤレス 12 VDC 電源アダプター (別売り) または 802.3at 準拠の Power over Ethernet (PoE) スイッチまたは PoE インジェクター

オプションのハードウェアとツール:

Ruckus Wireless セキュア・マウンティング・ブラケット・キット (ユーザ注文、部品番号 902-0120-0000):

- セキュア・マウンティング・ブラケット・キットを使用して AP を平な面に取り付ける場合は、4.75mm (3/16 インチ) ドリル ビットの電気ドリルが必要です。
- セキュア・マウンティング・ブラケット・キットを使用して AP をパイプまたは柱に取り付ける場合は、38.1mm ~ 63.5mm (1.5 インチ ~ 2.5 インチ) のパイプまたはポール、お客様にご用意いただくクランプ 2 個、およびクランプを締めるための工具も必要です。

ステップ 1: コンピューターを AP に接続する

1. イーサーネット ケーブルを使用して、コンピューターのネットワーク ポートを、AP の PoE ポートに接続します。図 2 を参照してください。
2. AC 電源アダプターの AC ケーブルを手近な保護された電源に接続します。AC 電源アダプターの DC 出力ケーブルを AP の 12VDC ポートに接続します。

注意: あるいは、PoE ポートを PoE インジェクターまたはスイッチと接続すれば、電源供給とネットワーク接続を同時に行うことができます。

あるいは、コンピューターと AP を以下の方法で PoE スイッチに接続しても構いません。

a) AP をスイッチ ポートに接続します。

b) コンピューターを別のスイッチ ポートに接続し、IP アドレスを手動で割り当て、AP を構成します。

図 2 下部パネルの R550p AP ポート

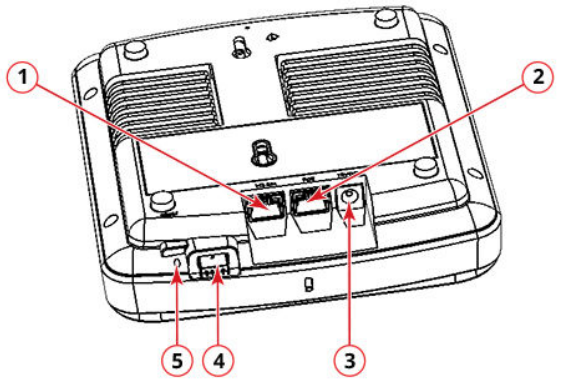


表 1 R550p AP ポート

番号	ラベル	説明
1	1G ETH	10/100/1000 Mbps ポート: RJ-45 イーサネット ポート (非 PoE)
2	PoE	10/100/1000 Mbps PoE In ポート: RJ-45 イーサネット ポート (802.3af/at PoE 対応)
3	12 VDC	12 VDC 入力
4	USB	USB ポート • 最大寸法: 6cm x 2cm x 1.1cm • インターフェイス: USB 2.0 • コネクター: USB – Type-A プラグ
5	リセット スイッチ	AP をリセットする

3. AP の PWR LED ランプが常時緑色に点灯していることを確認します。

Copyright © 2021 CommScope, Inc. All rights reserved.
出版 May 2021、部品番号 800-72941-009 Rev A

ステップ 2: AP のセットアップのためにコンピューターを準備をする

注意: 以下の手順は、オペレーティング システムが Windows であることを想定したものです。他のオペレーティング システムの場合も手順はほぼ同じです。

1. Windows PC より、**スタート** > **コントロール パネル** > **ネットワークと共有センター** > **アダプターの設定の変更** に移動し、ローカル エリア接続の設定からネットワーク アダプターを構成します。
2. **ローカル エリア接続** > **プロパティ** > **インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)** > **プロパティ** に移動し、TCP/IPv4 アドレスの設定を編集します。

   インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のダイアログ ボックスが表示されます。

   IMPORTANT-QSG: 後で (この作業終了後) コンピューターの設定を元に戻せるように、現在有効になっている設定をすべて書き留めておいてください。

3. **次の IP アドレスを使う**を選択し、(または、既に選択されている場合には) 以下の入力を行います。
   - **IP アドレス**：192.168.0.22 (または 192.168.0.x ネットワークの任意のアドレス。ただし、192.168.0.1 を除く)
   - **サブネット マスク**：255.255.255.0
   - **デフォルト ゲートウェイ**：192.168.0.1

   DNS サーバーの欄は空白のままにしておきます。
4. **OK** をクリックして変更を保存します。変更は即座に反映されます。

ステップ 3: AP にログインする

注意: イーサーネット ポートを経由して管理 PC を AP に直接接続し、電源を入れて、セットアップの準備をしておく必要があります。

1. コンピュータで、WEB ブラウザーのウィンドウを開きます。
2. ブラウザー のナビゲーション バーに、次の URL を入力します。

   https://192.168.0.1
3. **Enter** キーを押して接続を開始させます。セキュリティ警告のダイアログ ボックスが表示された場合には、**OK/Yes** をクリックして進みます。
4. **Ruckus Admin** ログイン ページが表示されたら、以下を入力します。
   - **Username**： super
   - **Password**： sp-admin
5. **Login** をクリックします。最初のログインで、デフォルトのパスワードを変更するようにとのメッセージが表示されます。
6. **Change Password** (パスワードの変更) ログイン ページが表示されたら、以下を入力します。
   - **New Password** (新しいパスワード): 新しいパスワードを入力します。
   - **Confirm Password** (パスワードの確認): 新しいパスワードをもう一度入力します。
7. **Submit** (送信) をクリックします。
8. 新しいパスワードを使用してログインします。

ステップ 4: ワイヤレス設定をカスタマイズする

表 2 AP のデフォルト設定

ネットワーク名 (SSID)	Wireless1 ~ Wireless8 (2.4GHz 無線) Wireless9 ~ Wireless16 (5GHz 無線)
セキュリティ (暗号化方法)	各ワイヤレス インターフェイスで無効になっています
デフォルトの管理 IP アドレス	192.168.0.1

1. Web インターフェイス メニューの **Configuration** > **Radio 2.4G** または **Configuration** > **Radio 5G** をクリックします。**Configure** > **Wireless** > **Common** ページが表示されます。
2. 以下の項目が有効になっていることを確認します。

   Channel：SmartSelect

   Country Code：現在の場所が米国以外の場合には、その場所の国コードを選択してください。
3. 設定を変更した場合、**Update Settings** をクリックします。
4. ページ上部の **Wireless #** (Wireless LAN Number) タブのいずれかをクリックします。
5. **Wireless Availability** の **Enabled** をクリックします。
6. **SSID** フィールドのテキストを削除し、ユーザーがワイヤレス ネットワーク アプリケーションでこの AP を認識しやすくなるように、新たにネットワークの名称を入力してください。
7. **Update Settings** をクリックして変更を保存します。
8. 有効にする **Wireless #** (Wireless LAN Number) インターフェイスそれぞれに対して、この手順を繰り返し実行します。
9. **Logout** をクリックして Web インターフェイスを閉じます。
10. **Ruckus Admin** ログイン ページが表示されたら、ブラウザーを閉じてください。
11. コンピュータと電源から AP を取り外し、コンピュータを元のネットワーク接続構成に戻します。

ステップ 5: AP を施設内に設置する

1. AP を、所定の設置場所 (電源およびネットワークへの接続が可能な場所) へ移動させます。取り付け方法の説明については、「取り付け方法」を参照してください。
2. イーサーネット ケーブルを使用し、PoE ポートを次の適切なデバイスに接続します。
   - インターネットサービスプロバイダーまたは通信事業者のネットワークデバイス。
   - インターネットサービスプロバイダーまたは通信事業者のネットワークデバイスと接続されたイーサーネットスイッチ。
3. AP 電源アダプター (または PoE 電源) を AP に接続し、電源に接続します。

   注意: PoE を使用する場合、AP を PoE スイッチまたは PoE インジェクターに接続するための Cat 5e (またはそれ以上) のイーサネット・ケーブルが必要です。
4. PoE ポートの LED ランプが点灯していることを確認します。

   インターネット接続が再度確立されるまでの少し時間を置いた後に AP をテストします。

ステップ 6: 設置を確認する

1. ワイヤレス機能のあるコンピューターまたはモバイル デバイスを使用し、前述で設定したワイヤレス ネットワークを探して選択します。
2. 接続したらブラウザを開き、一般 Web サイトに接続します。

   おめでとうございます! 設定したワイヤレス ネットワークは稼働しており、使用可能な状態です。

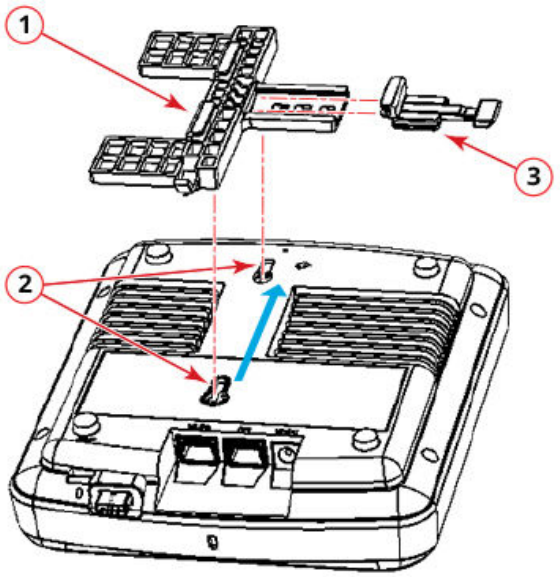
取り付け方法

吊り天井 T レールへの取り付け

付属の T レール取り付け用アセンブリ キットを使用すると、埋め込み式の平らな吊り天井の T レールに AP を取り付けることができます。

1. T レール ブラケット (図 3 の 1) の底部にあるスタッドを AP カバー上の鍵穴に入れます。
2. T レール ブラケットを AP 底面のイーサネット ポートと逆の方向にスライドさせ、AP 固定つまみが正しい位置に入り、T レール ブラケットのスタッドが鍵穴 (図 3 の 2) に掛かった状態にします。

図 3 AP への T レール ブラケットの取り付け

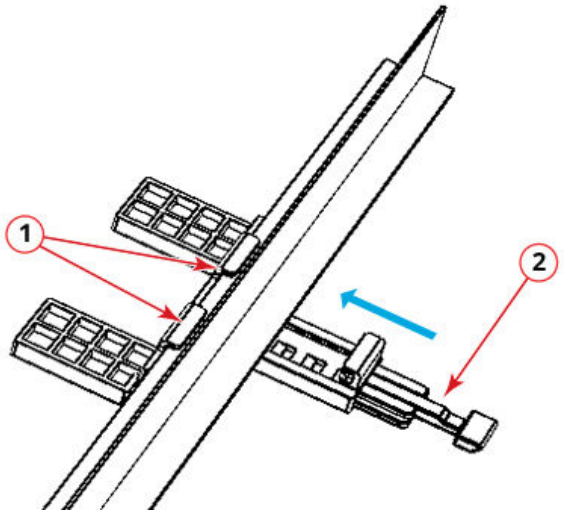


3. 固定つまみ (図 3 の 3) が T レール ブラケット (図 3 の 1) の最初の位置になるように挿入します。
4. 天井タイル (ある場合) をそっと押し上げて外します。

Copyright © 2021 CommScope, Inc. All rights reserved.
出版 May 2021、部品番号 800-72941-009 Rev A

5. T レール ブラケットをはめ、2 つの留め金が T レール片方の端 (図 4 の 1) に掛かるようにします。必ず両方の留め金が T レールに掛かっているようにします。
6. AP を正しい位置に保持し、固定つまみ (図 4 の 2) を、留め金が T レールのもう一方の端に掛かるまでそっと押します。3 つの留め金のすべてが T レールに掛かっている必要があります。

図 4 T レールへの T レール ブラケットの取り付け

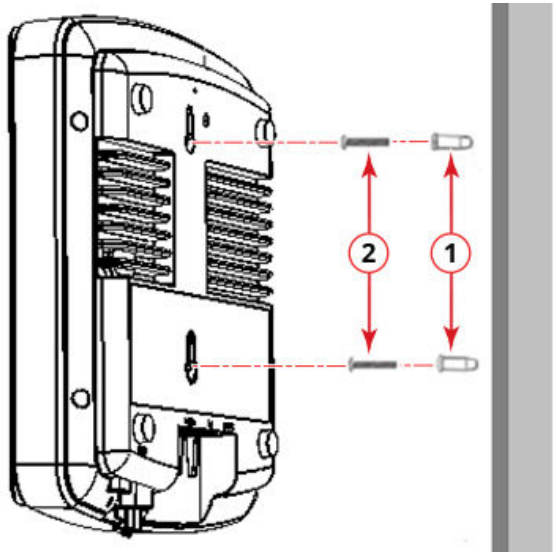


平面への取り付け

出荷時に同梱の取り付けネジとプラスチックのウォールアンカーで、AP を壁その他の平面に取り付けることができます。

1. 本クイック セットアップ ガイドの最後のページにあるマウント テンプレートを使用して、取り付け面の 2 つの穴をあける場所に印を付けます。
2. 4.75mm (3/16 インチ) のドリル ビットを使用して、取り付け面に深さ約 25 mm (1 インチ) の穴をあけます。
3. 出荷時に同梱のアンカー (図 5 の 1) と取り付けネジ (図 5 の 2) を取り付け面に挿入します。その際に、AP カバーを掛けられるようにネジ頭の約 6 mm (1/4 インチ) を突き出た状態で残しておきます。

図 5 平面への取り付け



4. AP を、ネジ頭が AP カバー上のキーホールに入るように、取付ネジの上に乗せ、AP 固定タブが正しい位置にカチッと入るまで AP を押し下げます。

R550p の注意事項

注意事項は、機器を破損する恐れのある潜在的危険について注意を喚起するものです。

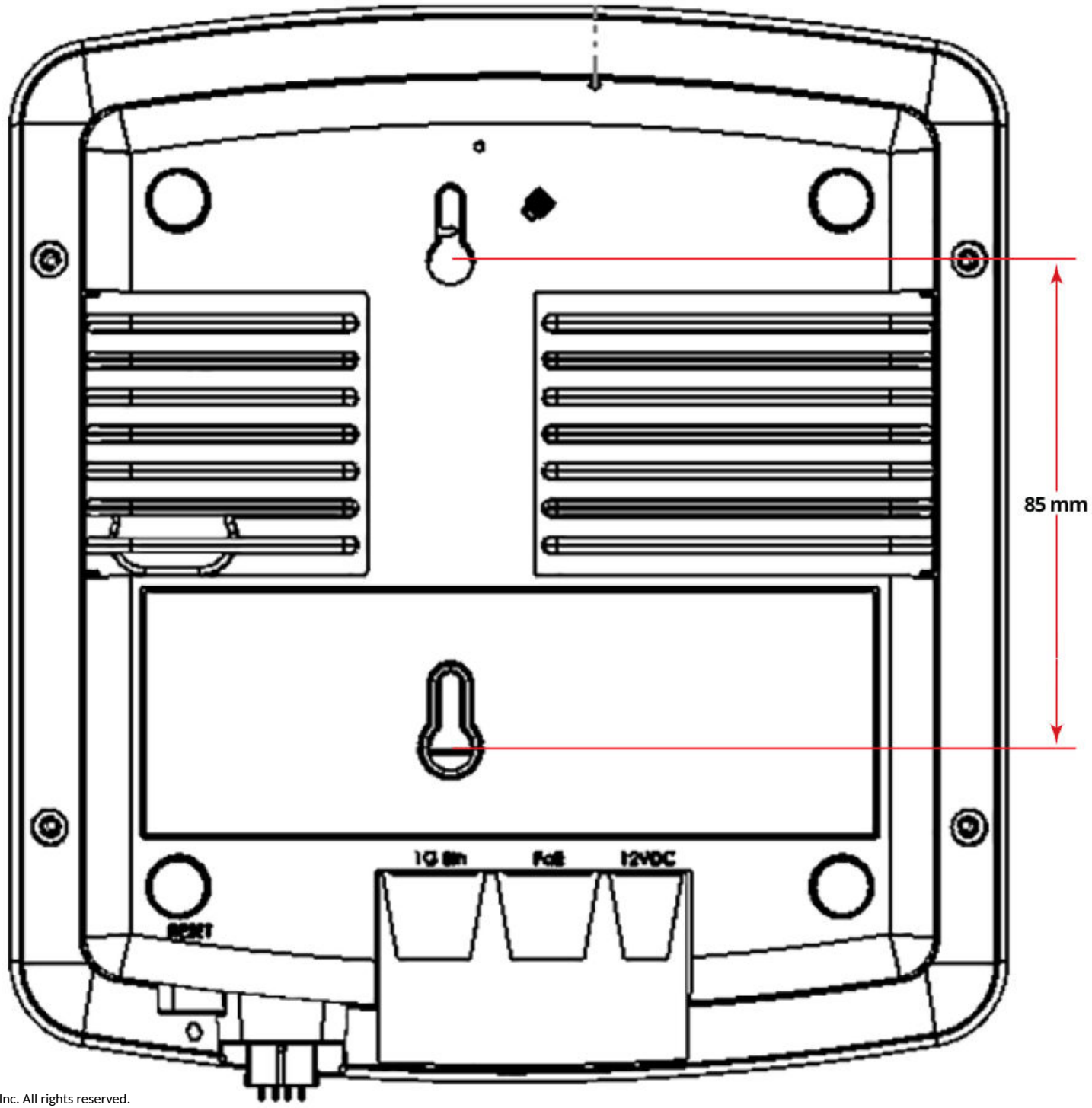
注意! 本機器は、屋外プラントを経由することなく PoE ネットワークに接続できます。

補足

AP を設定および管理する方法の詳細については、https://support.ruckuswireless.com に用意されている『*Ruckus Wireless 屋内アクセス ポイント ユーザー ガイド*』を参照してください。

© 2021, CommScope, Inc. All rights reserved.

ARRIS、ARRIS ロゴ、COMMSCOPE、RUCKUS、RUCKUS WIRELESS、RUCKUS ロゴ、および Big Dog デザインは、CommScope, Inc. および/またはその系列会社の商標です。Wi-Fi Alliance、Wi-Fi、Wi-Fi ロゴ、Wi-Fi Certified、Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、Wi-Fi Protected Access、Wi-Fi Protected Setup ロゴ、Wi-Fi Protected Setup、Wi-Fi Multimedia および WPA2 および WMM は Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。その他すべての商標は、各所有者の専有財産です。



Copyright © 2021 CommScope, Inc. All rights reserved.
出版 May 2021、部品番号 800-72941-009 Rev A